

財団だより

<第 75 号>

一般財団法人 全国強制抑留者協会
〒102-0073 東京都千代田区九段北1-8-2
九段第二勲業ビル2階
TEL 03-3261-6565 FAX 03-3261-6548



一般財団法人 全国強制抑留者協会

会長 山田 秀三



令和四年の新春を迎え

ますますのご健勝とご繁栄を

心より祈念申し上げます

皆様にはご健勝に新しい年をお迎
えのこととお慶び申し上げます。

私共、一般財団法人全国強制抑留
者協会は、昨年度は前年同様のコロ
ナ禍ではありましたが、各地におき
まして慰霊碑前での「地方慰霊祭」、
「シベリア抑留関係展示会」並びに
「シベリア抑留体験の労苦を語り継
ぐ集い」を困難な中での開催ではあ
りましたが、凡その事業は無事終了

しました。支
部役員やご支
援いただいた
多くの皆様
のご奮闘に改
まして厚く御
礼申し上げます。

また、今年
こそはコロナ
感染症が収束
し、二年続け
て中止してお
ります「旧ソ
連・モンゴル
慰霊訪問」を
実現させたい

と祈念しております。

昨年度各地にて開催しました地方
慰霊祭にても申し上げますが、一
昨年来、ロシアは日本に対して明ら
かに不当な「歴史戦」を挑んできて
おります。所謂戦後起きた「シベリ
ア抑留の正当化」、「北方領土の占有
の正当化」等々です。これらに対し
て私共は史実に基づきまたシベリア
抑留の史実を多くの皆様にお伝えず

べく、全国各地で抑留体験者による
「シベリア抑留体験の労苦を語り継
ぐ集い」を開催しております。

今後は未だ開示されない旧ソ連の
情報開示をロシア側に要望し、特に
抑留中死没者の埋葬地特定と死没者
名簿の開示請求を続けてまいる所存
です。

末筆となりましたが、皆様並びに
ご家族のご多幸、ご平安を心より祈
念申し上げます。あいなさつとさせて
いただきます。

新しい年(令和四年寅年)が

より佳き一年でありますよう

皆様のご健康とご多幸を

お祈り申し上げます



一般財団法人 全国強制抑留者協会

理事長 林 英夫
理事 一 同
監事 一 同
評議員 一 同

令和三年度事業報告

シベリア抑留関係者慰霊祭（中央慰霊祭）を十月十四日（木）、都市センターホテル（東京都千代田区平河町）にて開催しました。慰霊祭は昨年同様、コロナウイルス感染症対策のため、参列者の規模を大幅に縮小しての開催となりました。なお、慰霊祭終了後、旧ソ連・モンゴル慰霊訪問が二年続けて中止となったことから、沿海地方、ハバロフスク地方及び会場とをオンラインで結び、「リモートによる慰霊訪問」を催行しました。

また、今後の感染症の拡大等、非常事態へ対応することができるようシステムを導入し、リモート会議が可能な整備を図りました。

各支部の活動に関しては、コロナ禍ではありましたが、各支部役員や事業開催実行委員の皆様のご奮闘で、地方慰霊祭、労苦を語り継ぐ集い、シベリア抑留関係展示会は、規模を縮小しながら開催することが出来ました。

中央慰霊祭



リモートによる慰霊訪問

昨年、一昨年と2年連続で「旧ソ連モンゴル慰霊訪問」が中止になりました。中央慰霊祭終了後、リモートによる慰霊訪問を実施しました。



各支部の活動状況

岐阜県支部「慰霊祭」



熊本県支部「慰霊祭」



石川県支部「語り継ぐ集い」



愛知県支部「展示会」



令和三年度 実施事業ならびに予定

一・シベリア抑留関係地方展示会

- 三重県支部 七月十六日～十八
- 愛知県支部 七月二十八日～一日
- 石川県支部 八月十三日～十五日
- (一財)全抑協扱い 十一月十日～十三日
- 岐阜県支部 十一月十二日～十三日
- 埼玉県支部 一月二十九日～三十日(予定)

二・シベリア抑留体験の労苦を語り継ぐ集い

- 三重県支部 七月十七日 埼玉県支部 一月三十日
- 愛知県支部 八月一日 福岡県支部 二月七日
- 石川県支部 八月十四日
- 愛媛県支部 十一月十四日
- (一財)全抑協扱い 十一月十六日

三・戦後強制抑留者慰霊祭

- 長野県支部 四月十七日 北海道支部 八月二十三日
- 愛媛県支部 五月八日 富山県支部 九月十一日
- 愛知県支部 五月二十三日 岩手県支部 九月十一日
- 岐阜県支部 六月五日 石川県支部 十月六日
- 新潟県支部 八月九日 三重県支部 十月十日
- 熊本県支部 八月九日 福岡県支部 十月二十四日
- 埼玉県支部 八月十六日 静岡県支部 十一月八日

支部紹介

今回は愛媛県支部の紹介です。

愛媛県支部

【組織】

支部長・松木敏夫
 会員・令和三年九月現在 七十一名（内役員十四名。）

【主な活動】

〔慰霊祭〕令和三年五月八日、コロナ禍のため縮小して、役員九名にて執行。毎年五月第二土曜日、慰霊碑御前にて開催。
 〔シベリア抑留の労苦を語り継ぐ〕集いを開催。戦争の悲惨さを後世に語り継ぎ、恒久平和を祈念して。十一月十四日、東温市中央公民館にて開催。講師、抑留体験者、戦争体験者、遺児二名。定員四〇名。



〔愛媛新聞社代表取締役社長 土居英雄様表敬訪問〕四月七日、役

員七名にて訪問、今後の会の問題点について、アイデアを頂きました。毎年表敬訪問をさせて頂いております。

〔愛媛県知事 中村時広様表敬訪問〕は、慰霊祭縮小ため、断念いたしました。
 〔会報朔風の発行〕会員相互の交流と必要な情報の伝達、交換等を行うため、年一回発行している。

【課題】

〔会員の減少傾向について〕の対策

- ① 高齢化が進んでいるが、会員が連携しあい、心身ともに健康な状態で居られる様に努めて、和やかな、魅力ある会にする。
 - ② イベントを通じて、語り継ぎ、次世代に感心を持って頂きコミュニケーションをとる。
- その他、良い案があれば、ご教示ねがいます。

【ご案内】

歴史と自然に恵まれて、四百年以上を誇る松山城・道後温泉を宜しく。おいでなまし。

寄付金募集に関してのお礼とご報告 … 令和3年11月30日

日頃より一般財団法人全国強制抑留者協会の活動に対しまして多大なご理解・ご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

この度の寄付金につきましては、本協会の貴重な財源として慰籍事業ならびに慰霊事業に役立たせていただきます。

引き続きご支援・ご協力をお願い申し上げます。

令和3年4月1日～令和3年11月30日迄

お振込み…14件 198,000円 現金書留…6件 383,000円

合計件数…20件 581,000円

寄付の方法

● 銀行振込でのご送金

三菱UFJ銀行 市ヶ谷支店
 普通預金口座 0730329

● 現金でのご送金

〒102-0073
 東京都千代田区九段北1-8-2
 九段第二勸業ビル2階
 一般財団法人 全国強制抑留者協会